

協同組合間協同企画 映画上映会

医師中村哲の 仕事働くということ

47分



+トークセッション



- 14:00 開会あいさつ
- 14:05 映画紹介
- 14:10 映画上映
- 15:10 活動報告
- 16:00 パネルディスカッション
- 16:30 閉会あいさつ

尼崎の同じ地域で活動する協同組合同士が互いを知り合い、医療・介護・働くことを通じて地域の困りごとを自分たちで解決することを考えながら、交流によって協同組合間協同を深めていくきっかけとしていきましょう。

映画の紹介

アフガニスタンとパキスタンで、病や戦乱、そして干ばつに苦しむ人々のために35年にわたり活動を続けた医師・中村哲。生涯をかけて、現地の人々と共に、現地の人々のために働いた中村哲医師。その軌跡を通し、“働く”とは何かを考える映画です。

中村哲医師の言葉から

「己が何のために生きているかと問うことは徒勞である。人は人のために働いて支え合い、人のために死ぬ。そこに生じる喜怒哀楽に翻弄されながらも、結局はそれ以上でもそれ以下でもない。だが、自然の理に根座しているなら、人は空理を離れ、無限の豊かな世界を見出すことができる。そこで、裏切られることはない」

尼崎医療生活協同組合員ひろば1・2

日時 2026年3月28日(土) 14:00~16:30
 場所 〒661-0033 兵庫県尼崎市南武庫之荘12-16-1
 料金 無料
 定員 100名(小学生以上)

申込

センター事業団
 はんしんワークスコープ
 ●申込●

センター事業団関西事業本部 担当: 棚木
 06-6476-7864
 knsib@roukyou.gr.jp

阪神医療生活協同組合 ひまわり医療生活協同組合
 生活協同組合コープこうべ 尼崎医療生活協同組合
 ●申込●

尼崎医療生活協同組合 担当: 向井
 06-6436-1701
 mukai.aki@amagasaki.coop

主催 尼崎医療生活協同組合
 日本労働者協同組合連合会センター事業団

活動報告とパネルディスカッション

心を合わせ力を合わせ助け合ったら私たちにできる地域づくり

登壇者紹介

尼崎医療生活協同組合

地域連携相談センター管理課長・MSW

山上 育子氏



「健康で安心して暮らせるまちをつくる」

尼崎医療生協が実践している無差別平等の医療・介護・組合員活動をご紹介します。



生活協同組合コープこうべ

第1地区本部 本部長

前田 裕保氏



「コープのあるまち、協同のある暮らし」

新たな公共の担い手としてのこれからの「まちづくり」についてご紹介致します。



日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会
センター事業団 尼崎事業所 所長

津田 益男氏



「自分らしく活躍できる働き方」

多様な仲間たちと協同労働で働くことで見えてきた地域の課題についてご紹介致します。



労働者協同組合はんしんワーカーズコープ
代表理事

馬場 義竜氏



「高齢者の生きがい就労」

高齢者の介護予防・フレイル対策を目的に、生きがい就労を提供し社会参加を進める活動についてご紹介致します。



中村哲の偉業を支えたのは、名もなき人々の力でした。靴職人、看護師、見習い医師、井戸掘りや用水路を築いた村人たち、そしてペシャワール会のスタッフ。小さな力が集まり、協同し、自治を作った。今回のパネルディスカッションでは、地域の課題や強みを出し合い、“心を合わせ力を合わせ助け合ったら私たちにできる地域づくり”というテーマで、中村哲の活動に引き付けてここから始まる協同と相互扶助の物語を語り合います。ぜひ会場で。